

令和5年度

当初予算

町の財政運営の実態を理解してもらうため、財政事情を毎年2回公表しています。今回は、3月定例議会で議決された令和5年度の一般会計と6つの特別会計の当初予算の概要をお知らせします。

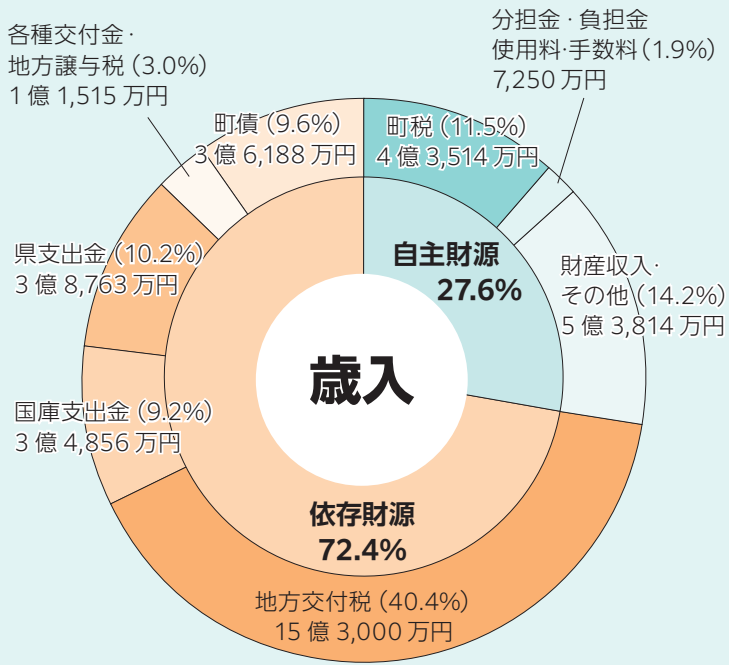
図 総務課財政班

☎ 78・3111（内215）

会 計 名	予算額（対前年度比）
一般会計	37 億 8,900 万円（△ 5.6%）
特別会計	19 億 900 万円（0.2%）
国民健康保険事業	8 億 5,000 万円（△ 3.6%）
後期高齢者医療事業	1 億円（△ 2.0%）
簡易水道事業	1 億 2,000 万円（27.7%）
介護保険事業	8 億 200 万円（1.5%）
恒久対策事業	1,700 万円（0.0%）
宅地造成事業	2,000 万円（0.0%）

一般会計 歳入

総額 37 億 8,900 万円



歳入

町の歳入予算は、依存財源が前年度より3億8153万円減額の27億4322万円で全体の72.4%を占めています。内訳を見ますと、国庫支出金では河川、町道災害復旧費補助金が皆減し、3億4856万円（9.2%）となっています。県支出金では農地・農業用施設災害復旧事業補助金が皆減し、3億8763万円（10.2%）となっています。地方交付税は前年度から7000万円増額し15億3000万円（40.4%）。町債は、防災行政無線整備事業や津奈木小学校体育館屋根等大規模改修事業などに伴う起債で、前年度から1億7527万円増額の3億6188万円（9.6%）となっています。

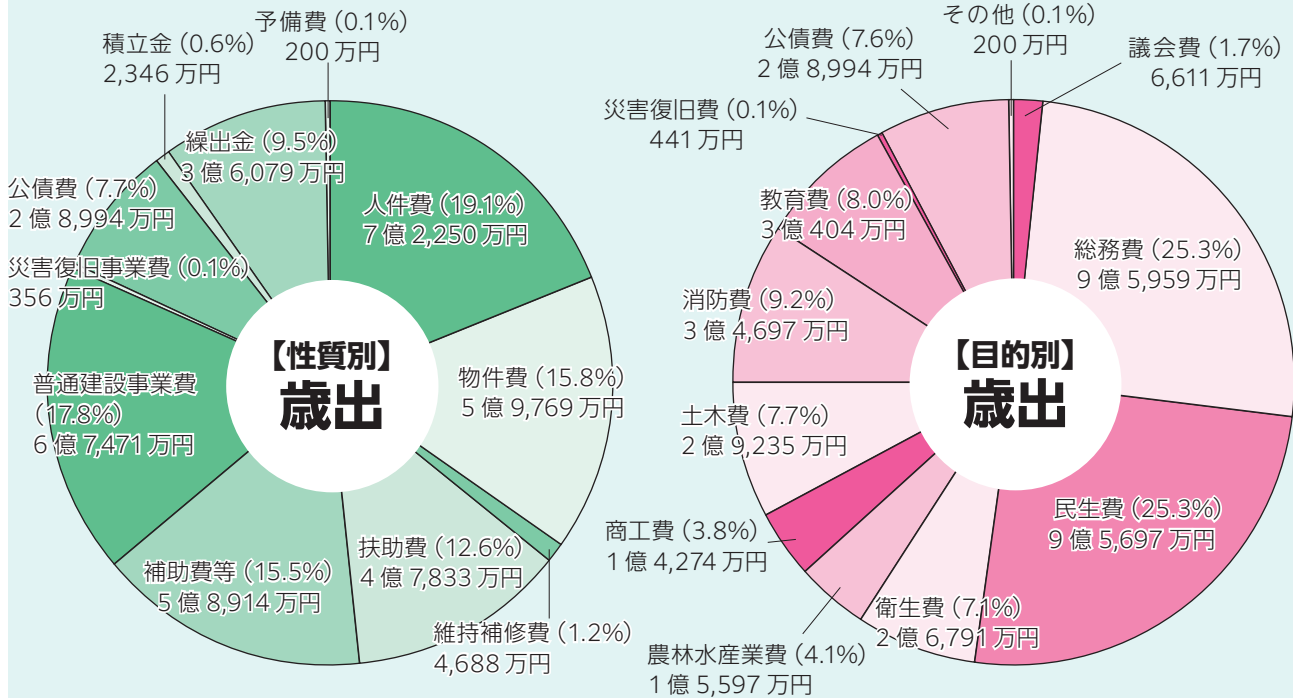
一方、自主財源は1億5653万円増額の10億4578万円で全体の27.6%となっています。町の財政力の基となる地方税（町税）は前年度から5013万円増額の4億3514万円、全体の11.5%にとどまっています。財源の内訳から見ますと、自主財源のみでの財政運営は難しい状況ということが分かります。

【財政用語解説】

- ▼ **一般会計**：地方公共団体の会計の中心をなすもの。行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計。
- ▼ **特別会計**：一般会計に対して、特定の事業を区分したり、特定の歳入歳出を個別に処理するための会計。
- ▼ **自主財源**：町が自主的に収入しうる財源。地方税、使用料・手数料、繰入金などを含む。
- ▼ **依存財源**：国や県から交付される財源。地方交付税、国庫・県支出金、町債などを含む。
- ▼ **地方交付税**：国税のうち所得税、法人税、酒税などを一定の割合で町の財政需要に応じて国が交付するお金。
- ▼ **国庫・県支出金**：町が行う特定の事務や事業に対して国や県から支払われるお金。
- ▼ **地方譲与税**：市町村が徴収すべき税金を国が代行して徴収し、そのまま市町村へ譲与するお金。地方道路譲与税や自動車重量譲与税などがある。
- ▼ **町債**：町が財政収入の不足を補うため、資金を外部から調達することによって負担する債務。償還は複数年度にまたがって行われるため、将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分かちることができる。

一般会計 歳出

総額 37 億 8,900 万円



一般会計の主な事業

（単位：万円）

総務費	
舞鶴城公園遊歩道改修事業	407
ふるさと納税推進事業	15,881
民生費	
出生祝金支給事業	200
一人暮らし老人世帯等緊急通報システム事業	238
保育所等副食費扶助費	216
衛生費	
こども医療費助成事業	1,673
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	1,023
農林水産業費	
農業後継者・新規就農者育成支援事業	105
有害鳥獣捕獲報奨金	200
森林環境保全直接支援事業	1,118
燃油高騰対策支援事業	405
商工費	
つなぎ温泉四季周辺魅力アップ事業	3,000
赤崎ふれあい広場トイレ・休憩施設整備工事	4,896
土木費	
町道町原線道路改良事業	4,160
定住住宅建設・改修事業	1,666
消防費	
防災行政無線整備事業	20,034
教育費	
多目的コート照明改修工事	902
津奈木小学校体育館屋根等大規模改修工事	5,737
学校給食費補助金	625
災害復旧費	
農業施設単独災害復旧事業	280

歳出

町の歳出予算は、民生費が前年度より2103万円増額し、9億5697万円（25.3%）で全体の約4分の1を占め、次いで総務費が4849万円増額の9億5959万円（25.3%）となっています。

新規事業として、総務費では老朽化した舞鶴城公園遊歩道の改修工事を行います。土木費では、定住促進住宅松岡団地の建設に向けた、既存住宅の解体工事を行います。消防費では、大規模災害に備えた防災行政無線整備事業を行います。教育費では、津奈木小学校体育館屋根等大規模改修工事や総合運動公園の多目的コート照明改修工事を行います。農林水産業費では、大泊漁港防波堤補修事業に係る測量設計を行います。商工費では、町の主要観光施

設が集積するつなぎ温泉四季彩周辺の魅力アップを図るため、に宿泊・交流施設などハード整備に向けた実施計画を行います。

継続事業として、総務費では、ふるさと納税の更なる推進を図ります。民生費では、地域見守り活動推進事業や出生祝金支給事業を行います。衛生費では、子ども医療費助成事業を行います。農林水産業費では、漁業者の負担軽減策として燃油高騰対策支援事業や農産物等への鳥獣被害対策として有害鳥獣捕獲報奨金事業を行います。土木費では、町道宇戸永田線など町道改良工事を行います。教育費では、物価高騰による子育て世帯の家計支援策として学校給食費補助事業を行います。